



キラリ☆ 川北中

川北中学校 学校だより



2学期始業式

2020/8/20

発行者 川北町立川北中学校長 田中 守

令和2年8月24日 第6号

猛暑の中でもあり、2学期始業式は、各教室のモニターを活用してZoomで行いました。リモート会議は、これからの必須です。できる限り、リアルに工夫したいものですね。

2週間という特別な夏休みでした。大きな事故もなく、全員が健康で2学期を迎えることが出来ました。これも、ウイズコロナの新しい生活様式が身についたおかげだと思っています。

2学期は、4ヶ月間です。例年のような行事、イベントで自分の力を発揮する機会は少なくなりますが、その機会は、いつかはあります。そのために、2学期は「貯力」してほしいと思います。学力、人間力、体力、競技力、企画力、実行力、対話力・・・〇〇力を貯金しましょう。ここぞという大事なときに役立ちます。

そんな中でも、やれることはやっていきます。9月は新人大会、10月は運動会に替わるスポーツイベントと修学旅行、遠足に替わる思い出に残る校外活動、11月は学校公開、12月は総合的な学習の課題研究発表会を行います。総合は自分の決めたテーマで主体的に行います。勉強の楽しさを実感してほしいと思います。

久保建英選手は、インタビューで自分の成長について「環境のせいにはしたくない。結局自分がやるかやらないか」と答えています。2学期は、貯力して、成長し続けてほしい。決して焦ることなく、今やれることを、1つずつやってみましょう。



授業における2学期の目標

- ・授業のルール4カ条を守る!
- ・課題の解決に向けて、自分の考えを持ち、書き表す!(仲間に伝える!)



校内研修会

2020/7/29

金沢大学の松原道男教授をお招きして、本校教員の授業研修会を行いました。学ぶという行為は、学習者の頭の中で、知識を結びつけていくことである。自分自身で、結びつけていくことが実感できれば、楽しくなってくるし、主体的な学びになることも確認しました。先生方は、知識が構成されるように工夫します。みなさんも、自分でまとめてみるつまりアウトプットすることを意識してください。自分で考えを持ち、書き表す!仲間に伝える!



川北町全体研修会

2020/8/3 川北中



川北町の小中学校の教員が、川北中学校の各教室に別れて、Zoomでしたが、臨場感のある中、國學院大學 田村 学教授の講演を聴きました。目指すは深い学びのある授業。身につけた知識を活用発揮させることで、学ぶ意義が出てくることを再確認しました。